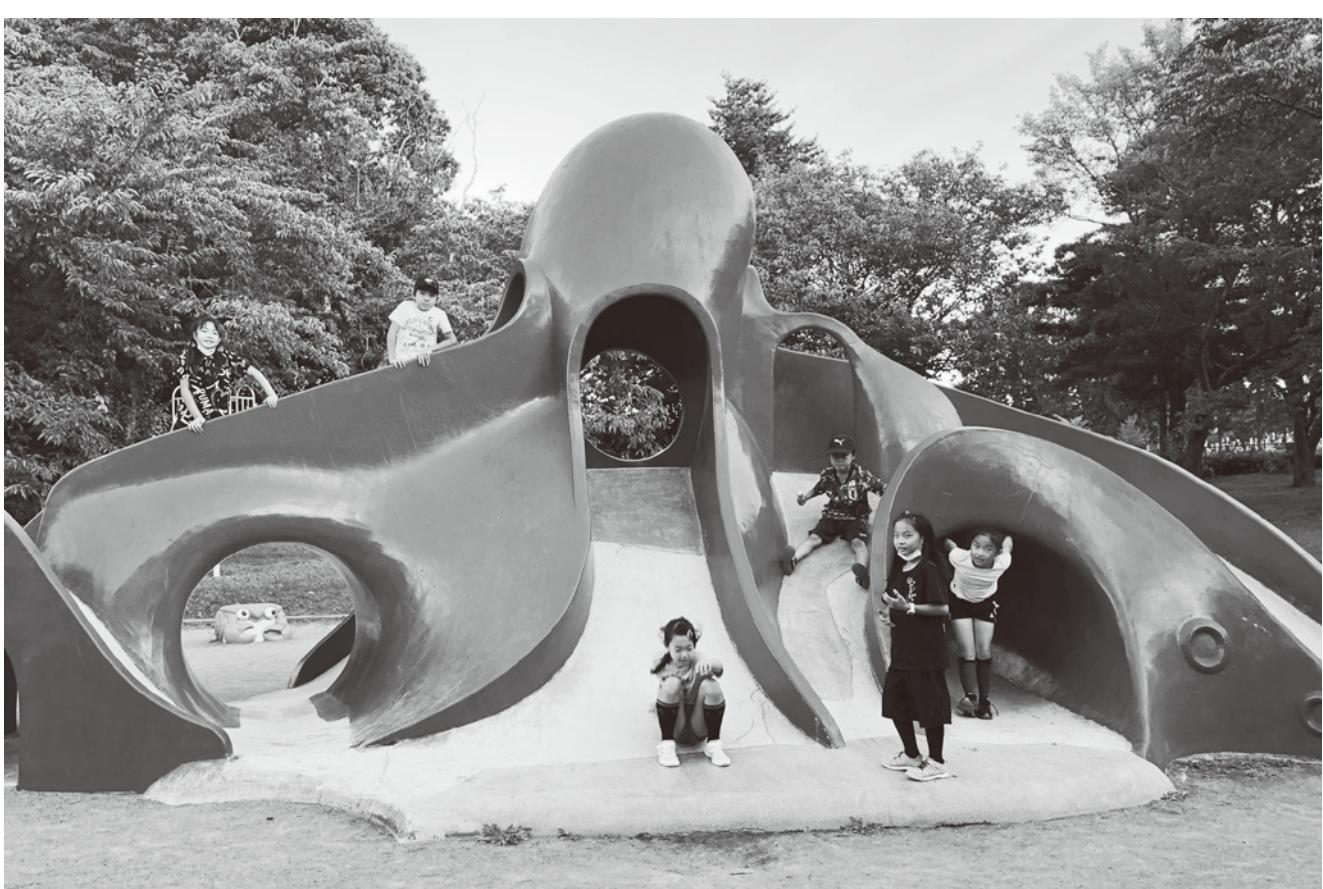




議会ミニ通信

第105号
2021



ピカピカのタコと笑顔あふれる子どもたち(お色直しましたオニウシ公園)

森町議会 8月会議・9月会議がありました！

まちの話題 注目しました！



▲森町議会
YouTubeチャンネル

■発行／北海道森町議会

■編集／広報広聴常任委員会小委員会

森町議会ホームページアドレス <http://www.town.hokkaido-mori.lg.jp/bunya/gikai/>

〒 049-2393 北海道茅部郡森町字御幸町144-1 ☎ 01374-2-2185 E-Mail gikai@town.hokkaido-mori.lg.jp



▲森町議会
公式フェイスブック

令和3年
第1回森町議会

8月会議

8月4日に開催された8月会議で決まった主なものは次のとおりです。

補正予算

◆令和3年度森町一般会計補正予算(第5号)（賛成12:反対2）
歳入歳出に1865万円を追加し、予算総額119億8090万円とするものです。

- 相続財産管理人事務委託料 1865万円
貸付け町有地（尾白内）の残置物を処理するための相続財産管理人申立て事務委託料

討論/反対（河野文彦議員）

この件は借主が亡くなつて、自力では処理することができないということで町が処理しなければならないのは認識しています。しかし、数度の全員協議会で多くの議員から出ている懸案部分が全く解決されていないままここにきていると私は感じています。ここで不明な部分を抱えたまま現地の処理に進むのではなく、事の顛末をしっかり調査し、責任の所在の明確化、納得できる再発防止策の策定、何よりも町民への丁寧な説明、これらを行ってから現地の処理に進むのが適当ではないかと私は考えます。町民に多くの負担をかけるわけですから、しっかりとした説明をしてから処理するべきだと思いますので補正予算に反対します。

概要

貸付け町有地（尾白内）の残置物等を当該地の原状回復を図るため、撤去するもの。この残置物は、賃借人が事業用として集積していたもので、廃プラスチック系の資源ごみが多く敷地内に野積みされており、管理・処分については賃借人が行うものだが、賃借人が令和元年5月に死亡し、現在は相続財産管理人が選任されている。残置物の撤去については、相続財産管理人の権限で行うことができるが、現時点において亡くなった賃借人の財産が発見されていないため、撤去費用については町が負担することになる。



討論/賛成（檀上美緒子議員）

この件は根深い問題点が含まれており、この解決は森町の行政、森町民のために必要なことです。ただ、尾白内の残置物は、交通量のある国道沿いにあり、景観を害することからのんびりおいて置ける状況ではありません。問題点は問題点としてきちんと改善を図っていくことを前提に、できるだけ早急に残置物を解決することが住民の要望でもあると思いますので補正予算に賛成します。

条例

◆町長等の給与の特例に関する条例制定（賛成0:反対14）

貸付け町有地（尾白内）の残置物処理に係る町長の責任について、町長の令和3年9月分の給与月額から10%減額しようとするものです。

討論/反対（檀上美緒子議員）

この件は、18年に及ぶ契約更新時の手続き不備や管理の不徹底の結果責任を取ることですが、現町長一人に責任を取らせて終わらせていいのでしょうか。一昨年、監査委員が町税等の滞納延滞金の取り扱いについて「ただ漫然と踏襲」してきたと推察するとの意見を述べています。また、グリーンピア大沼施設設備投資等補助金交付要綱に規定している添付書類が不備のまま3年間も交付してきました。こうした件に反省や見解がない現状では、またぶり返す危険性を感じます。この度のことだけでなく今までの問題点を明らかにし、改善策を提起することこそ必要であり、全く関与していない町長一人に責任を負わせる条例制定に反対します。

原案
否決

令和3年 第1回森町議会9月会議は、 9月1日から15日の日程で開かれました。

9月1日(1日目)は、承認1件、条例制定1件、条例の一部改正2件、補正予算4件、工事請負契約の締結2件、報告2件、計画の制定について審議

9月2日(2日目)は、議員7名9件の一般質問

9月6日は、決算審査特別委員会を開催し、令和2年度の各会計決算について担当課長等から説明

9月7日・8日は、決算審査特別委員会を開催し、決算内容について審議

9月15日(3日目)は、決算審査特別委員会の審査結果に基づき、各会計決算の認定について起立採決により可否を決したほか、意見書案8件などについて審議

質問を行った議員と、その質問事項は次のとおりです。

森町の
企業振興促進に
ついて
高橋邦雄 議員

地域担当職員制度の
導入について
山田 誠 議員

森町縄文遺跡群の
今後の展開に
ついて
河野文彦 議員

オニウシ公園
および
道の駅YOU・遊・もりの
再開発に
ついて
斎藤優香 議員

防災時の
避難対策等について
東 隆一 議員

法令に則た
公正公平な行政執行に
ついて
コロナ禍の地元産業支援に
ついて
ゴミのポイ捨て防止に
ついて
檀上美緒子 議員

森町の自治体DXの
推進について
松田兼宗 議員

◆令和2度各会計決算については、次のとおり決しました。

令和2年度森町各会計歳入歳出決算(賛成11:反対4)


令和2年度森町国民健康保険病院事業会計決算(全会一致)


令和2年度森町水道事業会計決算(全会一致)


令和2年度森町公共下水道事業会計決算(全会一致)


詳細につきましては、
次号(令和3年11月)の
議会だよりに
掲載します。



北海道森町議会

YouTubeで議会(一般質問)・決算審査
特別委員会の録画映像が見られます

チャンネル登録すると新しい動画が公開されると
通知を受け取ることもできますので

ぜひチャンネル登録お願いします!!



皆さんの声を聴くシリーズ7

まちの
話題

注目しました!! 炭ずみまで地域材を使おう・もりだくさんプロジェクト
補助金を活用し住宅を新築された方にききました!

Q1 この補助金制度を何で知りましたか?

Q2 地域材や駒ヶ岳木炭を使おうと思ったきっかけは何ですか?

Q3 地域材や駒ヶ岳木炭を使ってみていかがですか?

Q4 森町や議会に思うことがありますか?

白瀬邸-地域材・駒ヶ岳木炭



A1 広報もりまちで知りました。

A2 地元にあるものを使うことはお互いに良いと思いました。地元の職人さんと一緒に丁寧に作ることが出来て良かったです。

A3 他の材と比べることはできませんが、木や炭が呼吸していることが感じられる住み心地がいい家です。



A4 最近熊の出没が多いようなので対策を万全にしてほしいです。

山根邸-地域材



A1 設計士の方からの紹介

A2 建てたかったのは国産の木を使った家でした。地元に希望の杉材(道南杉)などがあったので活用しました。



A3 感触がとても良いです。地元ということで加工の段階から木材の作り手が見える安心感があります。

A4 特色あるまちづくり(道の駅、図書館など)をしてほしいです。意見交換会などの機会があればいいですね。

地域材を扱う

株式会社ハルキ 取締役企画開発部長
鈴木 正樹さん



「炭ずみまで地域材を使おう!もりだくさんプロジェクト」は地域材を知つてもらうきっかけになるので、これからも続けてほしいですね。地域材を地元で使うことは、山での伐採、工場での加工、現場での建て方と、とても経済効果が高く、地域の活性化に繋がります。日本は森林大国で、現在人工林が伐期を迎えています。だからといって、一気に伐ってしまっては枯渇してしまいます。伐ったら植える、このサイクルを大切にしていくべき、永遠に活用出来る無限の資源と言えます。また森林は二酸化炭素を吸収するので地球温暖化の防止にもなります。森林、そして木って凄くないですか?これからの未来のことを少し考えながら、是非地域材を使ってと思います。

駒ヶ岳木炭を扱う

有限会社長岡林産 代表
長岡 仁さん



私達の森町には豊富な森林資源があり、森林は生物多様性保全や環境保護になり、一次産業としての生活、経済を支えています。

木炭生産業も豊かな森林資源を使わせて頂きながら地域経済を支え、次の世代も森林と共に歩むことが出来る様、植樹などの保全活動、森林の大切さを子供たちに知って頂く活動などをっています。「もりだくさんプロジェクト」は炭の浄化作用などを知つて頂き、木炭生産の地産地消を進めることが出来る素晴らしい事業だと思います。しかし、コロナ禍で木炭生産業界にも大きな影響があり、木炭生産に関わる方が一丸となって窯の火を絶やさぬよう努力しています。

森町産木炭の素晴らしいこと、「もりだくさんプロジェクト」を知つて頂けたらと思います。

炭ずみまで地域材を使おう・もりだくさんプロジェクト補助金

森町では、林産業の持続的な発展と住宅建築を活性化し、定住人口の増加を促進するため、地域材を利用して、住宅等を新築・増改築・改装される方、又は駒ヶ岳木炭を住宅等へ敷炭として利用される方に対し、その利用量に応じて補助金を交付いたします。【補助金額】地域材利用 構造材1m³あたり5万円・内外装材1m³あたり5千円(限度額100万円)

駒ヶ岳木炭利用 敷炭1kgあたり50円(限度額10万円)

※補助金に関するお問い合わせについては、役場農林課林務係(7-1086)へお問い合わせください。